

## 建設経済常任委員会委員長報告

去る6月12日の本会議において、議長から本委員会に付託されました案件は、議案2件です。本委員会は、所管部課長等の出席を求め審査を行いました。以下審査の経過と結果について順次報告いたします。

### 記

- 1 審査年月日 令和2年6月17日(水)
- 2 場 所 委員会室1
- 3 出席委員 村田裕子、湯沢美恵、諏訪善一良、滝瀬光一、  
加藤勝明、島野和夫
- 4 審査結果

「議案第51号」市道の路線の認定については、挙手全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第66号」令和2年度北本市一般会計補正予算（第4号）のうち市民経済部関係については、挙手全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### ◎「議案第51号」について

全体で6件の質疑・答弁がありましたので、その内容について主なものを申し上げます。

(1) 「東間6丁目の市道1483号線については、道路がL字になっている他、本宿1丁目の市道2553号線についても途中がクランクになっており、事故防止の観点から隅切りを多く取った方が良く考えるが、対応はされているのか」と質疑したところ、「新しく築造される道路と既存道路の幅員によって隅切りの長さが決められています。6メートル以上同士の道路の場合、隅切

りの延長が5メートル必要になりますが、今回の開発道路については、6メートルを超えていないため、3メートルの隅切りが設けられています」との答弁がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

## ◎「議案第66号」市民経済部関係について

全体で8件の質疑・答弁がありましたので、その内容について主なものを申し上げます。

### (1) 総務費のうち戸籍住民基本台帳費に関して

「会計年度任用職員報酬が3人分計上されているが、補正予算を計上した理由と職務内容について」質疑したところ、「国は消費税率引上げに伴う反動減対策の一環として、マイナンバーカードを活用して消費を活性化させることを予定しています。そのため、マイナンバーカードの交付申請からマイキーIDの設定支援等の事務量が増えることを想定し、会計年度任用職員3人を雇用する予定です。その職員人件費に対して国から10分の10補助金が交付されることから補正予算を計上しました」との答弁がありました。

### (2) 商工費のうち商工振興費に関して

「コワーキングスペース開設等補助金の内容と対象経費について」質疑したところ、「テレワーク等の働き方が今後拡大されることを見込み、市民が自宅以外でも勤務できる環境を整備しやすくするために事業化したものです。コワーキングスペースに必要となる通信環境の設備やトイレ等の衛生設備の改修費、テーブルや椅子の備品購入費、開設に関わる広告宣伝費が対象経費となります」との答弁がありました。

「例えば、夜間は飲食店、日中はコワーキングスペースで開放という事業形態でも対象になるのか」と質疑したところ、「特に制限はありません。ただし、一定程度の事業効果をあげるということ、また、同時に5人以上が作業

できるスペースを確保することという条件はあります」との答弁がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

以上報告いたします。

令和2年6月26日

建設経済常任委員会  
委員長 島野和夫

北本市議会議長 滝瀬光一様